

# とうがんとさとうきびの複合経営の確立をめざして ～仲田氏（沖縄県伊是名村）～

## 経営体の概要

事業実施前

なし

現在：令和5年

基幹作物：さとうきび4ha、  
とうがん0.3ha

経営面積：4.3ha

## 土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

### 【事業実施前】

- 水源に乏しく、畑かん施設が不備であったため、干ばつの不安やため池等からの用水運搬の後、手掛けによるかん水を行う等、労力を要していた。

### 【現在】

- かんがい施設が整備され、給水栓を開閉するだけでかん水が可能となり、干ばつの不安が解消され、作物の生育ステージに合わせたきめ細やかな水管理が可能となり、導入作物の選択肢も増加した。

## 営農改善、経営転換等のポイント

### ①前職の経験を活かした作物の選定

本経営体は元JA職員であり、作物毎の市場動向等を把握していたことから、収益性と労力を考慮して、比較的農業機械を必要としないとうがんを選定し、栽培に取り組んだ。



とうがん栽培の様子

### ②さとうきび葉の滓（かす）を利用したとうがん栽培

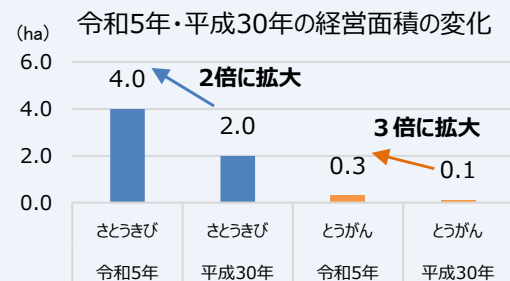
島内でさとうきびの収穫時に発生した不要な葉部分の滓（かす）を、とうがンを栽培している畝の間に敷くことで、土壌の水分保持や雑草の防止に務めている。



マルチ間に敷いた  
さとうきびの葉部分の滓

### ③兼業農家から専業農家へ転換し、規模拡大

本経営体は事業完了後に就農しており、兼業農家から専業農家へ転換した。兼業農家時代と比較してとうがんは3倍、さとうきびは2倍に規模を拡大した。



## 事業概要

- 事業種：国営かんがい排水事業
- 関係市町：伊是名村
- 受益面積：520ha
- 事業期間：平成11年度～平成23年度
- 事業目的：畑地かんがい
- 主要工事：地下ダム1箇所、貯水池1箇所  
用水路4.2km、水管理施設一式

### 位置図



伊是名地区

### <問い合わせ先>

沖縄総合事務局  
農村振興課 企画指導官  
電話：098-866-1652  
(内線：83338)

(令和5年度調査時点)